

【 HAKO City Master 1600 (CM1600) ～プロフェッショナルスイーパーのご紹介】

－ 妥協なき多機能性 －



【City Master 1600 (CM1600) ~プロフェッショナルスイーパーのご紹介】



Hako

— これが新たな基準となる —

◆ 省力化と経済効率の新たな次元へ

《 CM1600を7h/日稼働で365日運用した場合のコスト比較 》

~ CM1600_1日当たり清掃面積=31,500㎡ ~

City Master 導入前

1年目	人件費：2,409万円
2年目	人件費：2,409万円
3年目	人件費：2,409万円
合計：	7,227万円

City Master 導入後

【初年度計：2,038万円】

1年目	1,500万円(本体価格)	538万円(維持費)
2年目	538万円(維持費)	
3年目	538万円(維持費)	
合計：	3,114万円	

※維持費=人件費1.5名×8時間×365日+燃料費その他



➤ 1時間当たり清掃能力

- ✓ 2ブラシ装着時の清掃可能幅=2.25m
 - ✓ 清掃時速度=2km/h (2,000m/h)
- [2.25m×2,000m/h=4,500㎡]**

1時間当たり清掃能力=約10人分に相当

(1人工=480㎡で換算)

City Master は導入後3年間で**約4,000万円**のコスト削減に貢献いたします。

➤ **5年間で約7,800万円削減**

【従来の人手によるコスト】

- ◆ CM1600_7時間/日稼働の清掃面積=31,500㎡
- ◆ 31,500㎡÷480㎡(1人工)=66人工
- ◆ 66人工×時給1,000円×365日=24,090,000円

【City Masterによるコスト】

- ◆ (1.5人×8時間×時給1,000円×365日)+燃料費+その他維持費=5,380,000円
- ◆ 本体価格=15,000,000円

— 環境対応力に優れた清掃力 —

◆ 防塵対応と収集力・洗浄力に優れた清掃システム

✓ ブラシ回転範囲にノズルから水を噴射することにより、

- ① ブラシ回転による埃立ちを防止
- ② 効果的に塵を収集
- ③ 凝固した粉塵(黄砂・PM2.5等)にも対応可能な
洗浄力を実現

✓ ブラシは簡単なレバー操作でコントロールでき、
効果的な清掃を実現



周辺環境に優しい強い清掃能力



－ 妥協なき多機能性 －

◆ 豊富なアタッチメントによる多目的活用

- ✓ 季節を問わない多様性
- ✓ 安全装置付きで『安心・安全』／『クイック』なアタッチメント交換が可能



【アタッチメント以外での応用】

- ◆ バキュームホースによる花壇等の清掃も可能(手動)

— 世界で認められた操作性能 I —

◆ ハイパフォーマンス

✓ 操作キャビンとホッパー(清掃ゴミ収集ボックス)の『連結型』により、高い機動性と小回りを実現

✓ 最小回転半径 2.28m
狭い路地やカーブにも対応可能



このクラス随一の動力性能



－ 世界で認められた操作性Ⅱ －

◆ 容易な操作性

- ✓ ワンボタン操作でオペレーションが可能
～ アタッチメントもレバー操作で簡単微調整
- ✓ スプリングサスペンション装備のシャシーと人間工学に基づいた操作シートの融合
- ✓ 快適な運行環境 (キャビン内エアコン完備)
- ✓ 小型特殊ナンバーで登録可能
(普通免許で運転が可能)



段差15cm乗り越え可能



容易かつ快適な操作性により
効率的な作業を実現